

「書かない窓口」始めます

市では、窓口サービス向上の一環として、5月上旬から「書かない窓口」を導入します。詳細が決まり次第、SNSなどでお知らせします。

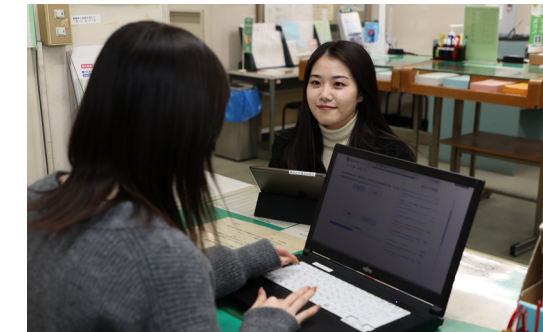
【財政課】

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



書かない窓口って？

ライフイベント（転入、転出、転居、結婚、出産、おくやみなど）に関連する手続きなどを行う際に、職員が聞き取りながら必要なことを一緒に入力していくことで、申請書の作成を支援します。来庁された人は、作成された申請書の内容に間違いがないかを確認し、署名するだけで希望する手続きの申請が完了します。



書かない窓口のイメージ

対象手続き

- 住民異動届……………市民課
- 印鑑登録申請書、印鑑登録廃止届出書……………市民課
- マイナンバーカード券面記載事項変更届……………市民課
- マイナンバーカード電子証明書（発行・更新）申請書……………市民課
- マイナンバーカード暗証番号変更・再設定申請書……………市民課
- 顔認証マイナンバーカードへの設定切替申請書……………市民課
- 在留期限更新申請書……………市民課
- 国民健康保険資格異動届……………保険年金課

問い合わせ

財政課 ☎33-3722

始動「はしもとプラチカ」

市では、市民の皆さんと行政などがお互いに協力し合う「協働のまちづくり」を推進しています。このたび協働の取組みを実践するために結成された団体「はしもとプラチカ」について紹介します。

【地域振興室】

11 住み続けられるまちづくりを



結成までの道のり

令和5年3月に開催された「第2期橋本市の自治と協働をはぐくむ委員会報告交流会」の終了後、「協働を実践する団体」が話題に上がりました。委員会でも「具体的な協働活動の見える化」のためには、「協働を実践する団体」が必要という意見で一致したため、前向きに検討することとなりました。その後「市内に協働のまちづくりを広げたい」という熱い思いを持った5人が集まり、「はしもとプラチカ」が結成されました。



「はしもとプラチカ」って？

プラチカ（prática）はポルトガル語で、「実践」を意味します。橋本市で地域活動などを行う「協働の実践」が広がってほしいという思いから、「はしもと」+「プラチカ」と名付けました。

「はしもとプラチカ」は、市内初の「協働の実践を広げること」を目的とした団体です。協働の実践が活性化されるように「はしもとプラチカ」自身も実践活動に努めます。

協働を「知る人」から、一歩進んだ「協働の取組みを実践する人」を増やすため、イベントなどの企画・運営も行なっていきます。



▲はしもとプラチカロゴマーク

活動スケジュール

はしもとプラチカでは、企業や市民と協働する連続講座「みんなでチャレンジ！！」を、開催予定です。詳しくは、来月号で改めて紹介します。

●協働実施企業など

- ・かつらぎ町のアウトドアショップ「Orange」
- ・橋本市の魅力を発信するインスタグラマー「ハシログ」
- ・アメリカ生まれのスペシャルティコーヒーストア「スターバックスコーヒー 和歌山橋本店」
- ・若者主体でまちの清掃活動を実施「NPOクリーン&コネクト和歌山」 など

メンバーからのメッセージ

「はしもとプラチカ」では、地域の担い手である若者から幅広い世代を対象に、みんなで楽しめる企画を考えていますので、ぜひイベントなどにご参加ください。

また、「協働について知りたい」「協働の取組みがしたい」など、気になることがあれば、気軽にお問い合わせください。

問い合わせ

地域振興室 ☎33-7117

最新情報はInstagramをチェック！

はしもとプラチカのInstagramアカウント（右の二次元コード）を開設しています。

活動内容や募集情報などの最新情報を、Instagramで随時発信していきますので、ぜひフォロー（登録）をお願いします。



HASHIMOTO_PRATICA

電子申請診断



ライフイベント発生

結婚、出産、転居などで、市役所での手続きが必要

来庁が難しい

来庁して手続きがしたい

オンライン申請

市ホームページや橋本市公式LINEから申請をお願いします。



▲対象手続きはこちら

リモート窓口

高野口地区公民館から遠隔で申請ができます。



▲対象手続きはこちら

書かない窓口

ご希望の手続きに応じて、職員が聞き取りながら申請書の作成を支援します。なお、対象となる手続きは上記のとおりです。

書かない窓口の おすすめポイント

—Point 1—

- 申請書の作成支援
- 職員が支援することで、記入漏れや記載ミスを防ぎます。
- 入力内容は、別の申請書にも共有されるので、何度も同じことを書く必要がなくなります。

—Point 2—

- 申請内容の事前入力
- 来庁前に市ホームページから情報を入力し、発行される二次元コードを窓口で提示することで、待ち時間を減らすことができます。

※電子申請方法によって対象となる手続きが異なります。